

≡≡≡ 新製品紹介 ≡≡≡

フロントコンソールイルミネーション

Illumination for Front Console

佐野 良男*1, 市川 忠沖*2

1. はじめに

近年、夜間の車室内空間をLEDの光で演出する製品が量産化され始めている。今回、特殊レンズを用いた新規意匠で、夜間にはLED発光により、演出効果を高めるイルミネーション製品を量産化したので、その概要について紹介する。

2. 製品の概要

従来、インパネ中央部にあるコンソールボックス上部は、小物入れ等に設定される場合が多い。本製品は、この場所に設定されたイルミネーション製品で、昼間は透明感のあるアクリル意匠パネルで、夜間になるとインパネ統一色である緑系色に点灯する。製品全体が特殊レンズ（リフレックスリフレクター）越しに、クリスタル調に発光することにより、夜間の演出効果を高めている。



図-1 装着部位

種類としては、シートヒータースイッチ有り／無しの二種類がある。



スイッチ有り



スイッチ無し

図-2 外観

製品の構成を図-3に示す。

- ①リフレックスリフレクター
- ②フィルム
- ③プリズム
- ④LED基板アッシー
- ⑤ケース

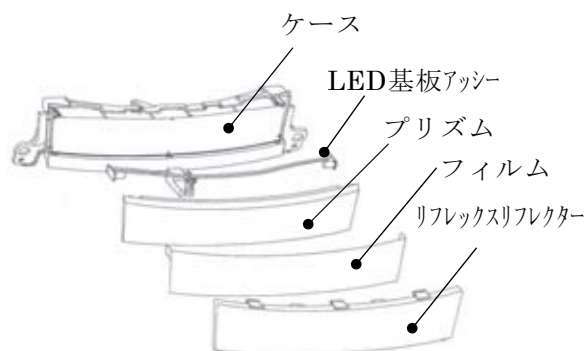


図-3 構成図

*1 Yoshio Sano オプトE事業部 第2技術部

*2 Tadaoki Ichikawa オプトE事業部 第2技術部

3. 製品の特徴

特殊レンズに採用しているリフレックスリフレクターのエレメント形状を図-4に示す。リフレックスリフレクターを用いることにより、見る角度で異なった見え方をすることが大きな特徴で、製品を正面から見た場合、リフレックスリフレクターのエッジ部が線状に光り、反射面が影になる。斜めから見た場合は、逆にエッジ部が影になり、反射面が光る見え方をする。この見え方の違いを図-5、6に示す。

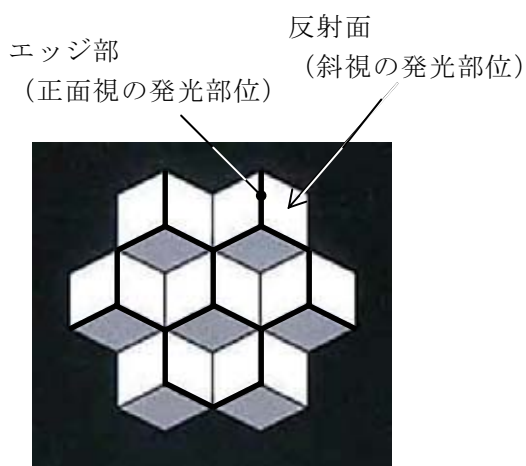


図-4 リフレックスリフレクターのエレメント形状

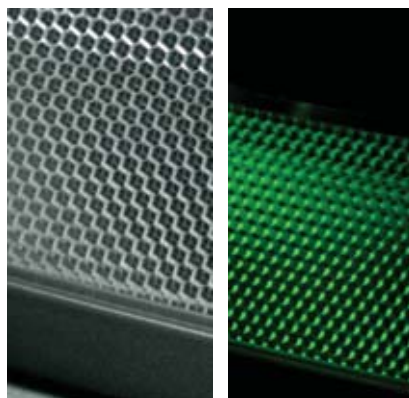


図-6 斜視での昼夜外観

4. おわりに

今回紹介したフロントコンソールイルミネーションは、トヨタ北米車両SOLARAに採用された。今回培ったレンズ導光技術を今後の製品開発に役立てたいと考えている。

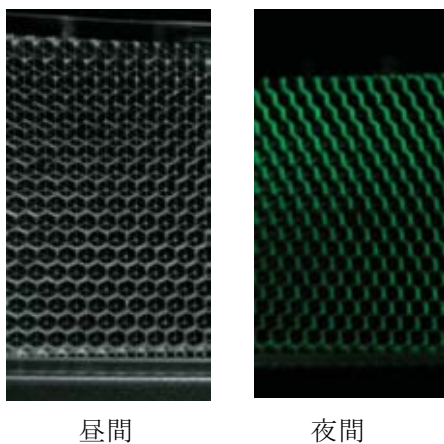


図-5 正面視での昼夜外観